

調布駅前広場の整備の考え方（第1回 調布駅前ひろば検討会資料）

中心市街地街づくり総合計画において、調布駅前広場は、鉄道敷地を利用して南北一体型の駅前広場とし、バス、タクシーなどの公共交通の拠点として、必要な交通施設を備えた交通結節機能を確保するとともに、憩い・集い・語らうための「交流機能」、緑やモニュメントなど市の顔としての「景観形成機能」、利用者に公共サービスを提供する「情報提供機能」、災害時に防災活動の拠点となる「防災機能」の「4つの機能」を兼ね備えた『環境空間としての広場機能』を確保することとしています。

①憩い・集い・語らうための「交流機能」

- * いこい空間
- * にぎわい空間
- * 歩行者動線の確保と回遊性の向上

②緑やモニュメントなど市の顔としての「景観形成機能」

- * 景観や日陰など考慮した樹木の配置
- * モニュメント・ストリートファニチャーなど
- * 噴水や芝生

③公共サービスなどの情報を提供する「情報提供機能」

- * 各種情報の発信機能

④防災活動の拠点となる「防災機能」

- * 帰宅困難者対応や防災拠点としての防災機能

芝生

- ・ 座ったり寝ころんだりできる空間の創出【交流機能】
- ・ 子どもが安全に遊べる空間の創出【交流機能】
- ・ 緑のある風景の創出【景観形成機能】

噴水

- ・ 市民や来訪者に親しまれる空間の創出【交流機能】
- ・ 子どもが安全に遊べる空間の創出【交流機能】
- ・ 調布駅前の原風景を継承【景観形成機能】

多目的広場

- ・ 様々なイベントに活用できるイベント広場の創出【交流機能】
- ・ 夜間でも安心して利用できる広場空間とし、昼夜間におけるにぎわいの拠点を演出【交流機能】

プレイサークル

- ・ 待ち合わせや語らいの場の創出【交流機能】
- ・ 市民や来訪者に親しまれる空間の創出【交流機能】
- ・ 子どもが安全に遊べる空間の創出【交流機能】
- ・ シンボリックなベンチを設置【景観形成機能】



緑

- ・ 緑を確保し、うるおいやすらぎが感じられる落ち着いた憩いの空間の創出【交流機能】
- ・ 武蔵野の自然景観をイメージし、調布市らしい多様な緑が感じられる空間の創出【景観形成機能】
- ・ シンボルツリーによる玄関口としての拠点性確保【景観形成機能】
- ・ 緑陰による快適な空間の創出【景観形成機能】

大屋根

- ・ 暑い日や雨天などでも快適に待合せやイベントなどが可能【交流機能】
- ・ 調布の顔（シンボル）となる【景観形成機能】
- ・ 帰宅困難者の退避スペース【防災機能】

公共施設棟

- ・ 各種情報を発信【情報提供機能】
- ・ 防災情報提供や備蓄倉庫などとして活用【防災機能】

ロータリー

- ・ バス・タクシー乗降場、身障者用・一般車用スペースの確保
- ・ 公共交通乗り継ぎの利便性の確保

- ・ 災害時用のトイレの設置（マンホールトイレなど）【防災機能】